



2026年4月30日

各 位

会 社 名 豊田通商株式会社
代表者名 取締役社長 今井 斗志光
(コード番号 8015 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 広報部長 杉浦 賢人
(TEL 052-584-5000)

2026年3月期 通期連結業績と前期実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）における通期連結業績と前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、2026年4月30日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は2026年6月23日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績と前期実績との差異

(1) 差異の内容

2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	収益
	百万円
前期実績 (A) 2025年3月期	10,309,550
通期連結業績 (B) 2026年3月期	11,561,935
増減額 (B-A)	1,252,385
増減率 (%)	12.1

(2) 差異が生じた理由

当社の2026年3月期通期連結業績における収益は、自動車販売の増加及び自動車生産関連の取り扱い増加等により前期実績を上回る結果となりました。

2026年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表いたしました、「2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照下さい。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年10月31日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり 配当金	62円00銭	58円00銭	55円00銭
配当金総額	65,497百万円	—	58,096百万円
効力発生日	2026年6月24日	—	2025年6月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の株主還元方針は、2026年3月期から2028年3月期において、累進配当を継続し、自己株式取得を含む総還元性向40%以上を目指すこととしております。

本日公表いたしました「2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」に記載の通り、2026年3月期の親会社の所有者に帰属する当期利益が前回予想（2025年10月31日公表）の3,600億円から3,705億円となったことから、上記の基本方針に基づき、当期末の配当金については、前回予想の58円00銭から62円00銭に修正し、中間配当金（1株につき58円）と合わせ、年間では120円を予定しております。

以 上